

第Ⅰ期・Ⅱ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

平成26年6月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(回転円板法)	
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	25 m ³ /日	
埋立地面積	42,900 m ²	汚水調整池容量	1,200 m ³	
埋立地容量	391,955 m ³	目標	BOD	30 mg/ℓ
技術管理者名	金澤 亮	水質	S S	60 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物(可燃・不燃混合)	550 t	224 m ³
あわせ産廃	0 t	0 m ³
ばいじん(下水汚泥焼却)	0 t	0 m ³
汚泥(下水汚泥、無機汚泥)	2 t	1 m ³

第Ⅰ期・Ⅱ期埋立処分場残余容量(平成25年度末)

11,815 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○			

点検結果 ○:異常なし ×:異常あり ●:改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH: - 大腸菌群数: 個/c.f

ダイオキシン類: pg-TEQ/L その他の項目: mg/L)

分析項目	放流水			地下水A			地下水B		
	放流水	地下水A	地下水B	放流水	地下水A	地下水B	放流水	地下水A	地下水B
水素指数(PH)	7.6	/	/						
生物化学的酸素要求量(BOD)	4.1	/	/						
浮遊物質(SS)	4.3	/	/						
大腸菌群数	240	/	/						
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)		/	/						
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)		/	/						
フェノール類		/	/						
銅		/	/						
亜鉛		/	/						
溶解性鉄		/	/						
溶解性マンガン		/	/						
クロム		/	/						
ホウ素及びその化合物		/	/						
フッ素及びその化合物		/	/						
窒素	16.8	/	/						
リン	0.2	/	/						
アルキル水銀化合物		/	/						
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物		/	/						
カドミウム及びその化合物		/	/						
鉛及びその化合物		/	/						
有機燐化合物		/	/						
六価クロム化合物		/	/						
砒素及びその化合物		/	/						
								11.24	188.3

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅱ期埋立地Bルート側、地下水Bは第Ⅰ期埋立地側を設置井戸より採水。 採水日 平成26年6月30日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

第Ⅲ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

平成26年6月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(接触曝気法)
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	30 m ³ /日
埋立地面積	16,240 m ²	汚水調整槽容量	2,877.4 m ³
埋立地容量	97,000 m ³	目標	BOD 20 mg/ℓ
技術管理者名	金澤 亮	水質	S S 30 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物(可燃・不燃混合)		0 t	0 m ³
あわせ産廃	ばいじん(下水汚泥焼却)	0 t	0 m ³
	汚泥(下水汚泥、無機汚泥)	0 t	0 m ³

第Ⅲ期埋立処分場残余容量(平成25年度末)

96,085 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○			

点検結果 ○:異常なし ×:異常あり ●:改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH: - 大腸菌群数: 個/c.f

ダイオキシン類: pg-TEQ/L その他の項目: mg/L)

分析項目	放流水			地下水A			地下水B			分析項目	放流水			地下水A			地下水B		
水素指数(PH)	7.8									シアン化合物									
生物化学的酸素要求量(BOD)	40.2									ポリ塩化ビフェニル(PCB)									
浮遊物質(SS)	8.0									トリクロロエチレン									
大腸菌群数	268									テトラクロロエチレン									
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)										ジクロロメタン									
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)										四塩化炭素									
フェノール類										1,2-ジクロロエタン									
銅										1,1-ジクロロエチレン									
亜鉛										シス-1,2-ジクロロエチレン									
溶解性鉄										1,2-ジクロロエチレン									
溶解性マンガン										1,1,1-トリクロロエタン									
クロム										1,1,2-トリクロロエタン									
ホウ素及びその化合物										1,3-ジクロロプロペン									
フッ素及びその化合物										チウラム									
窒素	16.5									シマジン									
リン	0.1									チオベンカルブ									
アルキル水銀化合物										ベンゼン									
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物										セレン及びその化合物									
カドミウム及びその化合物										1,4-ジオキサン									
鉛及びその化合物										塩化ビニルモノマー									
有機燐化合物										ダイオキシン類									
六価クロム化合物										塩素イオン									
砒素及びその化合物										電気伝導率							10.19	15.8	

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅲ期埋立地上流側、地下水Bは第Ⅲ期埋立地下流側の設置井戸より採水。 採水日 平成26年6月30日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等